

2022年12月20日  
阪神高速道路株式会社

## 第18期(2023年3月期)中間決算の概要

### 1. 連結決算の概要

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	2023年 3月期 中間期(A)	2022年 3月期 中間期(B)	増減		2023年 3月期 通期見通し	2022年 3月期 通期実績
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)		
<b>営業収益</b>						
<b>高速道路事業</b>	1,064	1,043	21	2.0%	3,732	2,030
料金収入	885	832	53	6.4%	1,772	1,703
道路資産完成高 <sup>(注)1</sup>	176	208	▲ 31	▲ 15.3%	1,956	320
その他売上	2	2	▲ 0	▲ 2.1%	3	6
<b>関連事業</b>	45	61	▲ 16	▲ 26.8%	198	152
受託事業	20	38	▲ 17	▲ 46.2%	141	94
その他の事業 <sup>(注)2</sup>	24	23	1	4.6%	57	58
セグメント間取引消去	▲ 1	▲ 1	0	-	-	▲ 3
	1,108	1,104	4	0.4%	3,930	2,179
<b>営業費用</b>						
<b>高速道路事業</b>	1,049	1,026	23	2.3%	3,738	2,005
道路資産賃借料	657	602	55	9.2%	1,315	1,242
道路資産完成原価 <sup>(注)1</sup>	177	208	▲ 31	▲ 15.3%	1,956	320
管理費用	215	214	0	0.1%	466	442
<b>関連事業</b>	41	58	▲ 16	▲ 28.2%	190	142
受託事業	20	38	▲ 17	▲ 45.6%	141	94
その他の事業 <sup>(注)2</sup>	20	19	1	5.3%	49	47
セグメント間取引消去	▲ 1	▲ 1	0	-	-	▲ 3
	1,090	1,083	7	0.6%	3,929	2,144
<b>営業利益</b>						
<b>高速道路事業</b>	15	17	▲ 2	▲ 14.0%	▲ 6	24
<b>関連事業</b>	3	3	▲ 0	▲ 3.6%	7	9
	18	21	▲ 2	▲ 12.3%	1	34
<b>経常利益</b>	19	22	▲ 3	▲ 13.5%	2	36
<b>親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益</b>	16	17	▲ 1	▲ 7.7%	▲ 1	26

(注) 1 道路資産完成高とは、完成した道路資産の高速道路機構への引渡額をいい、道路資産完成原価とは、当該道路資産の建設に要した費用をいいます。

2 関連事業の「その他の事業」には、休憩所等事業、駐車場事業、道路マネジメント事業等を含んでおります。

3 2023年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化することをご承知おき下さい。

## 2. 事業の状況

### (1) 概要

- 高速道路事業においては、新型コロナウイルス感染症による影響が弱まったことから、料金収入は前年同期と比較し増加し、管理費の**上期特性**※による影響もあり、中間決算では利益が発生しました。  
※ 補修工事等の完成が下期に多いことから、**管理費については、下期が上期よりも大きくなる傾向**にあります。
- なお、会社全体の通期見通しについては、新型コロナウイルス感染症の影響等により、当期純損失は約1億円となる見込みです。
- 阪神高速グループでは、新型コロナウイルス感染症への対応として、料金所やパーキングエリアにおける感染防止対策をはじめとして、当社グループ全体の感染拡大防止策の徹底を図るとともに、在宅勤務等の事業継続を可能とする体制を敷いてまいりました。今後とも、関西都市圏の重要な社会基盤として阪神高速道路が担う役割を果たすべく努めてまいります。

### (2) 高速道路事業

#### 【2023年3月期中間期の業績】

- 阪神高速道路の一日当たり平均通行台数は、新型コロナウイルス感染症による影響が弱まったことから、前年同期と比較し増加し、70.3万台(前年同期比5.9%増)となりました。  
また、料金収入は885億円(前年同期比53億円増)となりました。
- 独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構に対する道路資産賃借料は、657億円(前年同期比55億円増)となりました。
- 管理費の上期特性による影響が大きく、高速道路事業の営業利益は15億円(前年同期比2億円減)となりました。

#### (主なトピックス)

- ミッシングリンクの解消に向け、淀川左岸線(海老江JCT～豊崎)、淀川左岸線延伸部及び大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)の整備促進に努めました。
- お客さまに最高の安全と安心を提供するため、喜連瓜破付近の橋梁の架替え工事を開始するなど、構造物の長寿命化に向けた大規模更新・修繕事業を進めてまいりました。
- 「お客さま満足アッププラン2022」の取組みでは、リニューアル工事による舗装等の大規模な補修のほか、泉大津大型専用PAを新しくオープンするなど、お客さまの安全・安心の向上に継続的に努めてまいりました。

#### 【2023年3月期通期の見通し】

- 今後も新型コロナウイルス感染症の影響による交通量の減少が継続すると見込んでおり、料金収入は、1,772億円(前年同期比68億円増)となる見込みです。
- 道路資産賃借料は、1,315億円(前年同期比72億円増)となる見込みです。
- 管理費用は、466億円(前年同期比24億円増)となる見込みです。
- この結果、高速道路事業の営業損失は6億円(前年同期は営業利益24億円)となる見込みです。

### (3) 関連事業

#### 【2023年3月期中間期の業績】

- 受託事業は、淀川左岸線の工事受託等により、営業収益は20億円(前年同期比17億円減)、営業費用は20億円(同17億円減)となり、営業損失は31百万円(前年同期は営業損失15百万円)となりました。
- その他の事業は、休憩所等事業、駐車場事業、道路マネジメント事業等を展開したことにより、営業収益は24億円(前年同期比1億円増)、営業費用は20億円(同1億円増)、営業利益は3億円(同2百万円増)となりました。

#### 【2023年3月期通期の見通し】

- 関連事業の営業収益は198億円(前年同期比45億円増)、営業費用は190億円(同48億円増)、営業利益は7億円(同2億円減)となる見込みです。

**(参考)2023年3月期中間期の個別業績について**

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	2023年 3月期 中間期(A)	2022年 3月期 中間期(B)	増減		2023年 3月期 通期見通し	2022年 3月期 通期実績
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)		
<b>営業収益</b>						
<b>高速道路事業</b>	1,062	1,041	21	2.0%	3,729	2,023
料金収入	885	832	53	6.4%	1,772	1,703
道路資産完成高	176	208	▲ 31	▲ 15.3%	1,956	320
その他売上	0	0	0	277.4%	0	0
<b>関連事業</b>	25	44	▲ 18	▲ 42.5%	150	109
受託事業	20	38	▲ 17	▲ 46.2%	141	94
その他の事業	4	6	▲ 1	▲ 20.3%	9	15
	1,087	1,085	2	0.2%	3,879	2,133
<b>営業費用</b>						
<b>高速道路事業</b>	1,051	1,026	25	2.5%	3,743	2,014
道路資産賃借料	657	602	55	9.2%	1,315	1,242
道路資産完成原価	177	208	▲ 31	▲ 15.3%	1,956	320
管理費用	217	214	2	1.0%	472	451
<b>関連事業</b>	24	43	▲ 18	▲ 43.0%	148	106
受託事業	20	38	▲ 17	▲ 45.6%	141	94
その他の事業	3	4	▲ 1	▲ 21.8%	7	11
	1,076	1,069	6	0.6%	3,892	2,121
<b>営業利益</b>						
<b>高速道路事業</b>	10	14	▲ 4	▲ 28.7%	▲ 14	9
<b>関連事業</b>	0	1	▲ 0	▲ 28.5%	2	2
	11	16	▲ 4	▲ 28.6%	▲ 12	12
<b>経常利益</b>	16	21	▲ 5	▲ 25.0%	▲ 7	17
<b>中間(当期)純利益</b>	15	19	▲ 3	▲ 16.4%	▲ 7	15

(注) 2023年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。  
 実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。

2022年度(令和4年度)

〔 2022年(令和4年)4月1日から  
2022年(令和4年)9月30日まで 〕

# 第18期中間連結・個別財務諸表

1 【中間連結財務諸表等】

(1) 【中間連結財務諸表】

① 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和4年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,973	30,154
高速道路事業営業未収入金	17,694	36,568
未収入金	1,730	697
未収還付法人税等	51	74
未収消費税等	18	25
契約資産	2,291	996
有価証券	25,000	10,000
仕掛道路資産	60,387	71,863
その他の棚卸資産	416	356
受託業務前払金	1,389	1,789
その他	936	2,981
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	153,882	155,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,770	32,836
減価償却累計額	△14,876	△15,434
建物及び構築物（純額）	16,894	17,402
機械装置及び運搬具	55,694	56,624
減価償却累計額	△38,422	△40,362
機械装置及び運搬具（純額）	17,271	16,261
土地	6,217	6,058
リース資産	6,310	6,308
減価償却累計額	△3,116	△3,449
リース資産（純額）	3,194	2,859
建設仮勘定	2,002	2,243
その他	3,521	3,682
減価償却累計額	△2,530	△2,664
その他（純額）	990	1,017
有形固定資産合計	46,571	45,844
無形固定資産		
ソフトウェア	2,404	2,040
リース資産	1	0
その他	12	12
無形固定資産合計	2,418	2,053
投資その他の資産		
投資有価証券	211	211
繰延税金資産	2,446	2,505
その他	1,670	1,591
貸倒引当金	△23	△21
投資その他の資産合計	4,305	4,288
固定資産合計	53,295	52,185
資産合計	207,177	207,684

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和4年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
高速道路事業営業未払金	20,781	16,345
1年以内返済予定長期借入金	922	922
未払金	4,417	2,777
リース債務	639	579
未払法人税等	734	589
未払消費税等	777	1,402
受託業務契約負債	421	550
契約負債	70	233
賞与引当金	1,878	2,020
その他	2,166	2,139
流動負債合計	32,809	27,561
固定負債		
道路建設関係社債	85,000	85,000
道路建設関係長期借入金	10,000	15,000
リース債務	2,451	2,186
役員退職慰労引当金	187	137
退職給付に係る負債	18,757	17,980
その他	685	675
固定負債合計	117,082	120,979
負債合計	149,891	148,541
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,580	10,580
利益剰余金	38,402	40,018
株主資本合計	58,983	60,598
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△1,697	△1,456
その他の包括利益累計額合計	△1,697	△1,456
純資産合計	57,285	59,142
負債・純資産合計	207,177	207,684

②【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
営業収益	110,418	110,861
営業費用		
道路資産賃借料	60,232	65,754
高速道路等事業管理費及び売上原価	45,151	40,226
販売費及び一般管理費	2,931	3,036
営業費用合計	108,315	109,016
営業利益	2,102	1,845
営業外収益		
受取利息	2	1
土地物件貸付料	15	15
還付加算金	71	0
原因者負担収入	6	6
保険解約返戻金	1	46
その他	34	26
営業外収益合計	132	96
営業外費用		
支払補償費	—	2
寄付金	4	9
その他	0	1
営業外費用合計	5	12
経常利益	2,229	1,928
特別利益		
固定資産売却益	0	78
特別利益合計	0	78
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却費	58	12
事務所移転費用	2	4
減損損失	2	3
特別損失合計	63	21
税金等調整前中間純利益	2,166	1,985
法人税、住民税及び事業税	434	429
法人税等調整額	△18	△59
法人税等合計	415	370
中間純利益	1,751	1,615
親会社株主に帰属する中間純利益	1,751	1,615

## 【中間連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
中間純利益	1,751	1,615
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	230	240
その他の包括利益合計	230	240
中間包括利益	1,982	1,856
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,982	1,856
非支配株主に係る中間包括利益	—	—



③【中間連結株主資本等変動計算書】

前中間連結会計期間（自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	10,000	10,580	35,789	56,370	△2,053	△2,053	54,316
当中間期変動額							
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,751	1,751			1,751
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)					230	230	230
当中間期変動額合計	—	—	1,751	1,751	230	230	1,982
当中間期末残高	10,000	10,580	37,540	58,121	△1,822	△1,822	56,298

当中間連結会計期間（自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	10,000	10,580	38,402	58,983	△1,697	△1,697	57,285
当中間期変動額							
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,615	1,615			1,615
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)					240	240	240
当中間期変動額合計	—	—	1,615	1,615	240	240	1,856
当中間期末残高	10,000	10,580	40,018	60,598	△1,456	△1,456	59,142

## ④【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,166	1,985
減価償却費	3,878	3,712
減損損失	2	3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	△1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13	△49
賞与引当金の増減額 (△は減少)	192	142
ETCマイレージサービス引当金の増減額 (△は減少)	△0	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△469	△536
受取利息	△2	△1
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△78
固定資産除却費	58	12
売上債権の増減額 (△は増加)	4,946	△17,889
契約資産の増減額 (△は増加)	△2,560	1,295
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△666	△11,416
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,277	△4,418
契約負債の増減額 (△は減少)	241	167
未払又は未収消費税等の増減額	1,353	618
その他	2,454	△3,781
小計	1,296	△30,233
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△30	△28
法人税等の還付額	163	51
法人税等の支払額	△728	△631
営業活動によるキャッシュ・フロー	703	△30,839
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△4,362	△2,902
固定資産の売却による収入	628	233
固定資産の除却による支出	△46	△1
有価証券の償還による収入	10,000	10,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,219	7,328
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	5,000	5,000
道路建設関係社債償還による支出	△25,000	—
リース債務の返済による支出	△330	△327
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,330	4,672
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△13,407	△18,838
現金及び現金同等物の期首残高	78,492	58,863
現金及び現金同等物の中間期末残高	65,085	40,024

## 2 【中間財務諸表等】

### (1) 【中間財務諸表】

#### ① 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当中間会計期間 (令和4年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,017	23,441
高速道路事業営業未収入金	17,722	36,393
未収入金	727	170
未収還付法人税等	19	22
契約資産	2,291	996
有価証券	25,000	10,000
仕掛道路資産	60,406	71,863
貯蔵品	171	137
受託業務前払金	1,389	1,789
前払費用	79	211
その他	654	1,596
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	145,471	146,614
固定資産		
高速道路事業固定資産		
有形固定資産		
建物	2,130	2,130
減価償却累計額	△815	△860
建物（純額）	1,314	1,270
構築物	19,666	20,719
減価償却累計額	△9,780	△10,125
構築物（純額）	9,886	10,594
機械及び装置	54,967	55,952
減価償却累計額	△37,835	△39,751
機械及び装置（純額）	17,131	16,201
車両運搬具	244	244
減価償却累計額	△212	△220
車両運搬具（純額）	31	23
工具、器具及び備品	377	379
減価償却累計額	△247	△263
工具、器具及び備品（純額）	129	115
リース資産	158	158
減価償却累計額	△50	△60
リース資産（純額）	108	98
建設仮勘定	1,930	2,069
有形固定資産合計	30,533	30,372
無形固定資産		
ソフトウェア	1,183	1,078
その他	1	1
無形固定資産合計	1,184	1,079
高速道路事業固定資産合計	31,717	31,452

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当中間会計期間 (令和4年9月30日)
関連事業固定資産		
有形固定資産		
建物	1,424	1,433
減価償却累計額	△440	△461
建物(純額)	984	972
構築物	109	109
減価償却累計額	△53	△55
構築物(純額)	56	53
機械及び装置	0	0
減価償却累計額	—	—
機械及び装置(純額)	0	0
車両運搬具	0	0
減価償却累計額	△0	△0
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	86	86
減価償却累計額	△84	△84
工具、器具及び備品(純額)	2	1
土地	1,838	1,838
建設仮勘定	11	2
有形固定資産合計	2,892	2,868
無形固定資産		
ソフトウェア	0	0
無形固定資産合計	0	0
関連事業固定資産合計	2,893	2,868
各事業共用固定資産		
有形固定資産		
建物	5,664	5,697
減価償却累計額	△2,460	△2,574
建物(純額)	3,204	3,122
構築物	96	96
減価償却累計額	△54	△57
構築物(純額)	42	39
機械及び装置	0	0
減価償却累計額	△0	△0
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品	788	808
減価償却累計額	△541	△567
工具、器具及び備品(純額)	246	240
土地	1,116	1,116
リース資産	134	134
減価償却累計額	△87	△101
リース資産(純額)	46	33
建設仮勘定	60	172
有形固定資産合計	4,716	4,724
無形固定資産		
ソフトウェア	978	734
その他	0	0
無形固定資産合計	978	735
各事業共用固定資産合計	5,695	5,460
その他の固定資産		
有形固定資産		
土地	1,943	1,784
有形固定資産合計	1,943	1,784
その他の固定資産合計	1,943	1,784

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当中間会計期間 (令和4年9月30日)
投資その他の資産		
繰延税金資産	522	515
その他	1,303	1,250
貸倒引当金	△23	△21
投資その他の資産合計	1,802	1,745
固定資産合計	44,052	43,310
資産合計	189,523	189,925
負債の部		
流動負債		
高速道路事業営業未払金	16,788	14,982
1年以内返済予定長期借入金	922	922
未払金	3,067	1,796
リース債務	46	46
未払費用	309	570
未払法人税等	313	285
未払消費税等	367	1,094
受託業務契約負債	421	550
契約負債	10	137
預り金	14,172	10,428
賞与引当金	834	812
その他	1,296	1,296
流動負債合計	38,550	32,924
固定負債		
道路建設関係社債	85,000	85,000
道路建設関係長期借入金	10,000	15,000
リース債務	98	74
受入保証金	196	197
退職給付引当金	14,765	14,232
役員退職慰労引当金	15	8
固定負債合計	110,076	114,512
負債合計	148,626	147,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金		
資本準備金	10,000	10,000
資本剰余金合計	10,000	10,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	123	121
高速道路事業別途積立金	9,368	10,858
安全対策・サービス高度化積立金	5,941	5,843
繰越利益剰余金	5,464	5,665
利益剰余金合計	20,897	22,488
株主資本合計	40,897	42,488
純資産合計	40,897	42,488
負債・純資産合計	189,523	189,925

## ②【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当中間会計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
高速道路事業営業損益		
営業収益		
料金収入	83,204	88,509
道路資産完成高	20,897	17,697
受託業務収入	0	0
その他の売上高	1	7
営業収益合計	104,103	106,215
営業費用		
道路資産賃借料	60,232	65,754
道路資産完成原価	20,897	17,701
管理費用	21,495	21,705
受託業務費用	0	0
営業費用合計	102,625	105,160
高速道路事業営業利益	1,477	1,054
関連事業営業損益		
営業収益		
受託業務収入	3,833	2,062
駐車場事業収入	293	305
休憩所等事業収入	21	22
その他営業事業収入	311	171
営業収益合計	4,460	2,562
営業費用		
受託業務費用	3,849	2,093
駐車場事業費	122	126
休憩所等事業費	31	32
その他営業事業費	317	209
営業費用合計	4,321	2,462
関連事業営業利益	139	99
全事業営業利益	1,616	1,153
営業外収益	563	491
営業外費用	9	16
経常利益	2,170	1,628
特別利益	1	77
特別損失	55	3
税引前中間純利益	2,116	1,703
法人税、住民税及び事業税	142	106
法人税等調整額	70	6
法人税等合計	212	112
中間純利益	1,903	1,590

③【中間株主資本等変動計算書】

前中間会計期間（自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							株主資本 合計	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金				利益剰余金 合計		
			その他利益剰余金						
			固定資産 圧縮積立金	高速道路 事業 別途積立金	安全対策・ サービス高 度化積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,000	10,000	128	10,756	5,992	2,505	19,383	39,383	39,383
当中間期変動額									
固定資産圧縮積立金の 取崩			△2			2	－	－	－
別途積立金の積立				－		－	－	－	－
別途積立金の取崩				△1,388	△51	1,439	－	－	－
中間純利益						1,903	1,903	1,903	1,903
当中間期変動額合計	－	－	△2	△1,388	△51	3,345	1,903	1,903	1,903
当中間期末残高	10,000	10,000	126	9,368	5,941	5,850	21,286	41,286	41,286

当中間会計期間（自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							株主資本 合計	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金				利益剰余金 合計		
			その他利益剰余金						
			固定資産 圧縮積立金	高速道路 事業 別途積立金	安全対策・ サービス高 度化積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,000	10,000	123	9,368	5,941	5,464	20,897	40,897	40,897
当中間期変動額									
固定資産圧縮積立金の 取崩			△2			2	－	－	－
別途積立金の積立				1,490		△1,490	－	－	－
別途積立金の取崩				－	△97	97	－	－	－
中間純利益						1,590	1,590	1,590	1,590
当中間期変動額合計	－	－	△2	1,490	△97	201	1,590	1,590	1,590
当中間期末残高	10,000	10,000	121	10,858	5,843	5,665	22,488	42,488	42,488